

第7回 伊方町健康交流施設 亀ヶ池温泉 再建検討委員会次第

日時：令和4年5月19日（木）14時00分

場所：伊方町庁舎3階会議室

1 開会挨拶 濱松 委員長

2 委嘱書交付

3 議題

(1) 委員会設置要綱の改定について

(2) 仮営業に係る進捗について

(3) 寄付状況について

(4) 基本設計について

(5) その他

4 閉会

伊方町健康交流施設 亀ヶ池温泉再建検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 令和3年8月19日の火災により焼失した伊方町健康交流施設 亀ヶ池温泉に関して、経済性・地域振興・町民感情など今後の施設の在り方を検討するため、伊方町健康交流施設 亀ヶ池温泉再建検討委員会を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、次に掲げるものから町長が委嘱する。

- (1) 行政関係者（副町長を含む）
- (2) 学識経験者（外部含む）

(委員長)

第3条 委員会に委員長をおく。

- (1) 委員長に副町長を宛て、委員会を代表し、会務を統括する。

(会議)

第4条 委員長は、委員会の会議を招集し、その議長となる。

- (1) 会議の運営に必要な事項は、委員長がその都度会議に諮って定める。
- (2) 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を聞き、又は委員以外の者から資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第5条 委員会の庶務は伊方町役場観光商工課において行う。

(アドバイザー)

第6条 委員会にアドバイザーを置くことができる。アドバイザーは委員会の求めに応じて、必要な専門的見地から助言をし、委員会に出席することができる。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附則

この要綱は、令和3年9月1日から施行し、伊方町健康交流施設 亀ヶ池温泉の今後の方針が決定されたときにその効力を失う。

この要綱は、令和4年5月19日から施行する。

伊方町健康交流施設 亀ヶ池温泉再建検討委員会設置要綱(令和3年9月1日施行)新旧対照表

改正前	改正後
第1条～第4条 省略 (庶務)	第1条～第4条 省略 (庶務)
第5条 委員会の庶務は伊方町役場観光商工課観光商工室において行う。	第5条 委員会の庶務は伊方町役場観光商工課において行う。
第6条～第7条省略	第6条～第7条省略

伊方町健康交流施設 亀ヶ池温泉再建検討委員会 委員名簿

委員長	副 町 長	濱 松 一 良
委 員	伊方町区長会長	渡 邊 宗 光
	元伊方町区長会長	下 野 保 久
	大字二見地区区長会総代	二 宮 誠 司 (二見区長)
	元大字二見地区区長会総代	上 野 眞喜男 (古屋敷区長)
	(株)クエイト伊方	兵 頭 信 之 (支配人)
	総務課長	橋 本 泰 彦
	総合政策課長	菊 池 嘉 起
	建設課長	寺 谷 哲 也
	保健福祉課長	中 田 克 也
	農林水産課長	菊 池 暁 彦
	観光商工課長	清 水 浩 二
アドバイザー	東矢建築経営コンサルタント	
		東 矢 英 二
事 務 局	観光商工課	阿 部 友 樹
		松 澤 俊 英
		松 平 大

仮営業に係る進捗について

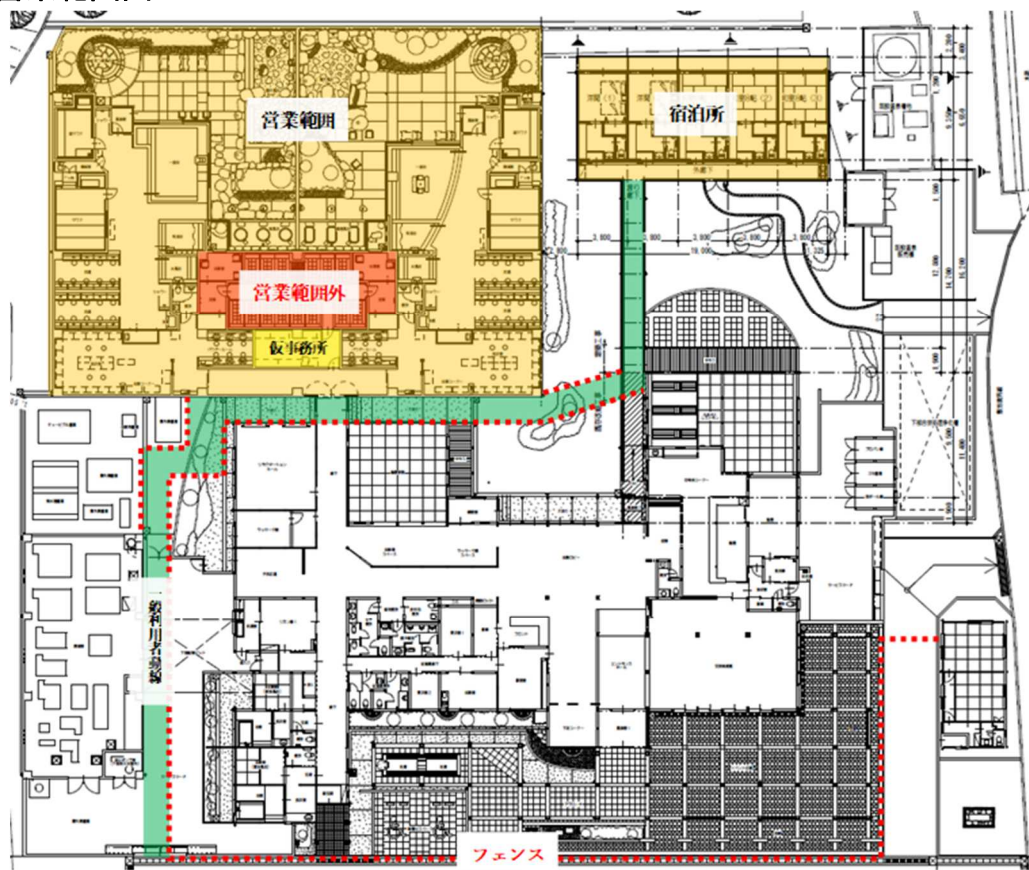
令和4年4月1日から温浴棟及び宿泊所のための仮営業を行っており、運営状況については下記のとおりです。

1 営業範囲

○温浴棟、簡易宿泊施設

×家族・福祉風呂、岩盤浴、レストラン、売店、足湯、施術、リラクゼーションルーム

2 営業範囲図



駐車場



3 仮営業の運営状況

令和4年4月実績

利用者	7,991名	(2,942,705円)
入浴	7,860名	(2,309,600円)
宿泊	131名	(516,000円)
物販	189件	(117,105円)

※利用者数前年度同月比 96.3%

令和4年5月実績 (5/18 終了現在)

利用者	5,731名	(2,619,087円)
入浴	5,615名	(2,083,700円)
宿泊	116名	(464,500円)
物販	234件	(70,887円)

※ () 内は売上金額

(議題3)

亀ヶ池温泉再建支援 寄附金合計

(R4.5.16現在)

	令和3年度	令和4年度	小計
1 直接持って来ていただいた寄附金(手渡し・現金書留)	60件 3,988,264円	6件 373,925円	66件 4,362,189円
2 口座振込からの寄附金(現在、4口座開設中)	211件 6,652,266円	11件 45,153円	222件 6,697,419円
3 募金箱からの寄付金(令和3年8月25日より4カ所に設置)	325,865円	4,363円	330,228円
4 ふるさと納税からの寄附金 ※1	30件 970,000円	件 円	30件 970,000円
5 クラウドファンディングからの寄附金(目標額 1,500,000円)※2,3	122件 2,228,302円	件 円	122件 2,228,302円
6 合計	423件 14,164,697円	17件 423,441円	440件 14,588,138円

※1 ふるさと納税からの寄附金について、亀ヶ池温泉再建についてコメントで触れているものは「亀ヶ池温泉への寄附金」と判断

※2 クラウドファンディングからの寄附金については、寄附金募集期間12月31日終了時点までの合計

※3 未入金があるためサイト上の表示(126人、2,259,312円)とは一致しない

基本設計について

伊方町健康交流施設亀ヶ池温泉の令和3年8月19日に発生した火災による焼失部分の再建及び施設運営の効率化を図るため、現在、設計業務を進めております。

1 設計業者

株式会社矢野青山建築設計事務所 代表取締役 矢野 寿洋

2 建物の計画概要

- レストラン
- 物販スペース
- コワーキングスペース
- キッズスペース
- リラクゼーションスペース
- 宿泊施設 7 部屋
 - 〔 ・ 一般客室 6 部屋 〕
 - 〔 ・ 家族兼福祉風呂 1 部屋 〕
- 足湯
- ラウンジ
- イベントテラス
- キャンピングカーエリア（RVパーク） など

3 熱源について

給湯に係る熱源については、従来、灯油ボイラーを使用していたが、同ボイラーに加え、薪を燃料とするボイラー及び電気ヒートポンプを併用し、効率的な施設運営ができるよう検討しています。

伊方町健康交流施設 亀ヶ池温泉設計業務
建設検討委員会

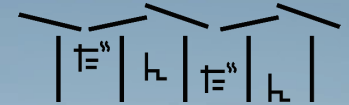
2022.05.19

 YANO AOYAMA
ARCHITECTURE DESIGN
株式会社 矢野青山建築設計事務所



亀ヶ池温泉 "だんだん" 佐田岬の原風景と伝統技術になぞらえた施設設計が生み出す資源と人の好循環

シンボルになり、訪れる人を受け止めて賑わいを生み出す「ハード」（建物形状）は、佐田岬の原風景から着想を得た「だんだん」ゾーニングや SDGs への取り組み方などの「ソフト」（内部要素）は既存の価値と新しい要素で相乗効果を生み出す「オリコ」。佐田岬の文化を育んできた要素をちりばめながら、地域全体に価値が波及していく新しい亀ヶ池温泉の在り方を提案します。



だんだん

波を穏やかにし、静かに輝く風を生み出すリアス式海岸や、斜面が多い佐田岬で太陽の光を目いっぱい享受するための段々畑。原風景から生まれた「だんだん」の形状が訪れる人を受け止めて軒下に溜まりを作り、湯に癒しを求めてきた人々の穏やかな賑わいを生み出します。



オリコ（裂き織り）

古い布を裂くように既存施設の用途を「よこいと」として分割し、新たな価値を生み出すゾーニングの「たていと」に織りこんでいきます。既存の価値と新たな要素が織り込まれることで相乗効果を生み出します。



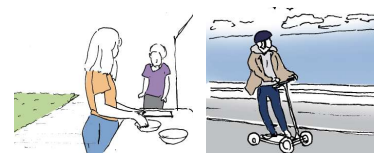
ちょうどいい"中間"にある特徴を最大限に生かす機能を導入

伊方と三崎
山と海
瀬戸内海と豊後水道
メロディーラインと下道
観光客と地域の人



子ども

フリースペース



調理スペース

サイクリング

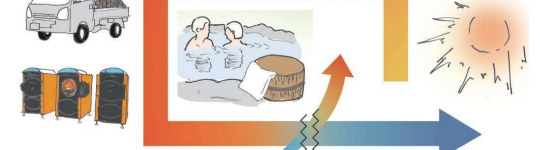
電動キックボード

温泉ならではの循環で実現する SDGs

3つの再利用エネルギーを組み合わせ、ランニングコストを約1/4に抑え、環境への負荷も低減する

木質エネルギー 屋根形状を工夫し、太陽光パネルを最大限設置

太陽光エネルギー

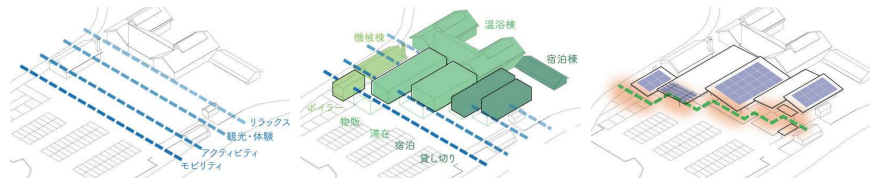


森の手入れで生まれる資源、薪を媒介に地域を活性化

ヒートポンプ

3つのエネルギーは長所短所がそれぞれ異なります。単一のエネルギーで構成するのではなく、灯油も含め複数の熱源のベストミックスで、価格変動と故障や災害に備えます。

だんだんに連なり、多様な要素が織りなす賑わいと癒しのグラデーション



「たていと」のゾーニングを賑わいのグラデーションを作るように配置

既存要素を細分化し、「よこいと」として織り込んで相乗効果を生む

折り重なる屋根をかけ、だんだんの軒下で内外の賑わいを作り出す

様々な要素に対して中間に位置する特性を活かします。費用をかけて新しい機能を設置するのではなく、既存施設の用途を読み替えて工夫して計画することで、HUBとして様々な地域資源を繋ぎます

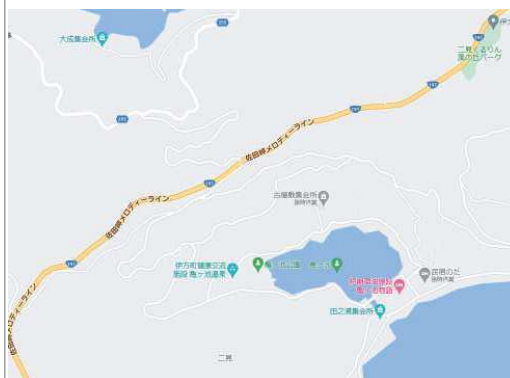
□計画概要

敷地概要	
住所	郵便番号 千796-0422
住所	愛媛県西宇和郡伊方町二見甲1289番地
形状	敷地面積 10134.3㎡
状況	存残基礎あり
法規制	
用途地域	制限なし
建蔽率	制限なし
容積率	制限なし
防火地域の種類	指定なし
高度地区	
地域地区	
都市計画区域	都市計画区域外
市街化区域	
その他の地域	
日影規制	
景観法16条	15m以上または1,000㎡以上で届出必要

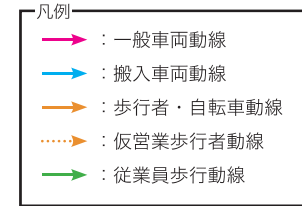
前面道路	
インフラ	水道
	ガス
	汚水
	下水
	雨水
	浄化槽
斜線制限	道路
	隣地
	北側
	日影
	絶対高さ制限
その他	現状建物有無

建物概要	
用途	公衆浴場・飲食店・物販・宿泊施設
階数	1
構造	木造
建築面積	新築部:1,561.13㎡
延床面積	新築部:1,361.52㎡
耐火建築物の種類	その他
最高の高さ	7.890m
軒高	6.590m
内装制限	居室難燃、通路準不燃
異種用途区分	不要
面積区分	1000㎡

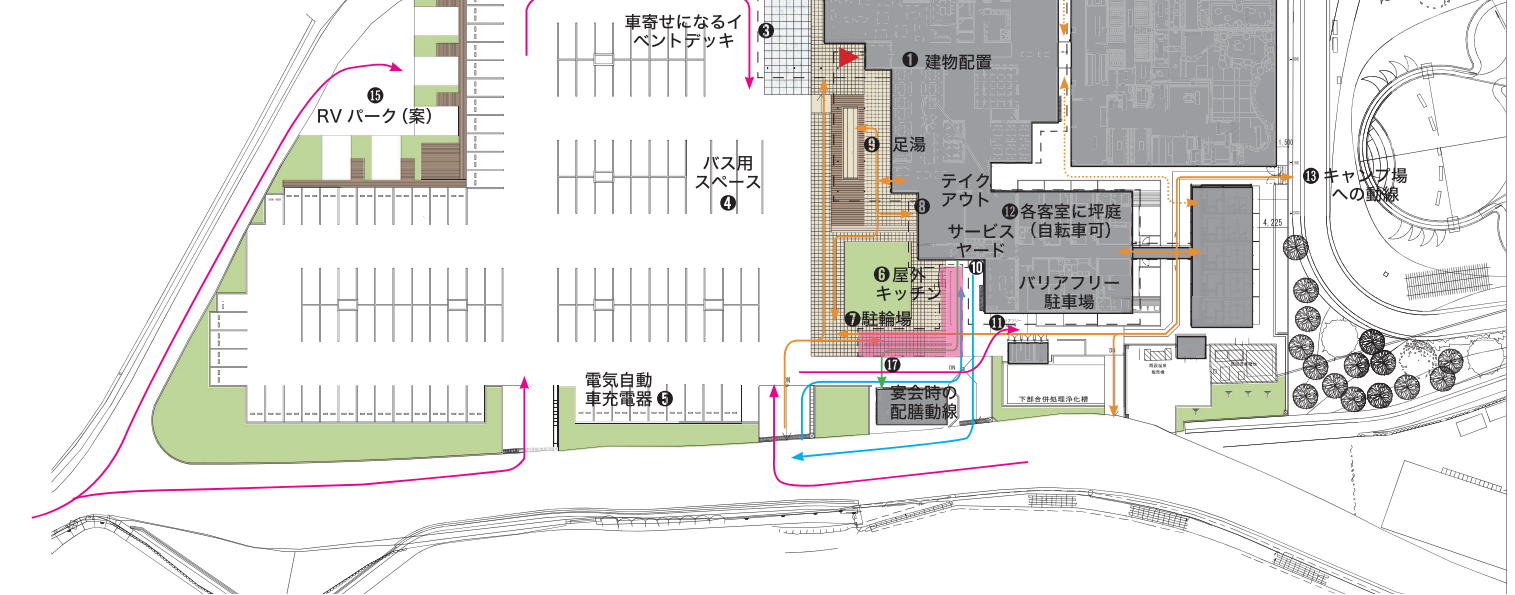
□付近見取り図



□配置計画概要



S=1:700



①建物配置

採光や通風に支障のないように既存建物との離隔距離を適切に保ちながら配置します。

②仮営業動線

狭い通路になることも想定されるため、工程の調整や現場での安全確保に十分注意します

③車寄せになるイベントデッキ

雨天時はもちろん、休日などはキッチンカーの寄り付く場所としてデッキ前のスペースは広く確保します

④バス用スペース

利用者増も見越して、三台分のスペースをメインエントランスの近くに配置します。

⑤電気自動車充電器

利用者のSDGs参加を後押しする設備として設置します

⑥屋外キッチン

釣った魚を捌いたり、イベントでの活用が可能です

⑦駐輪場

芝生広場や屋外キッチンに近く、賑わいに参加できる位置に計画します。

⑧テイクアウト

足湯や芝生広場に近く、外部から直接購入できるようにすることで、施設外のアクティビティを促進します

⑨足湯

屋外の賑わいの中心となるようテラスの真真中に設置します。足湯カフェのような利用も可能です。

⑩サービスヤード

用途に応じて二カ所に分け、見せる所と隠すところを明確にして搬入も一つの魅力とします。

⑪バリアフリー駐車場

福祉風呂近くに駐車スペースを作ります。

⑫各客室に坪庭 (自転車可)

サイクリストにうれしい、愛車を見守ることができる客室

⑬キャンプ場への動線

簡易宿所と温浴棟の間を利用して動線を確保。

⑭薪置き場

駐車場の一角に薪置き場を設置。薪ボイラーの存在をアピールし薪の引取などもしやすい配置。

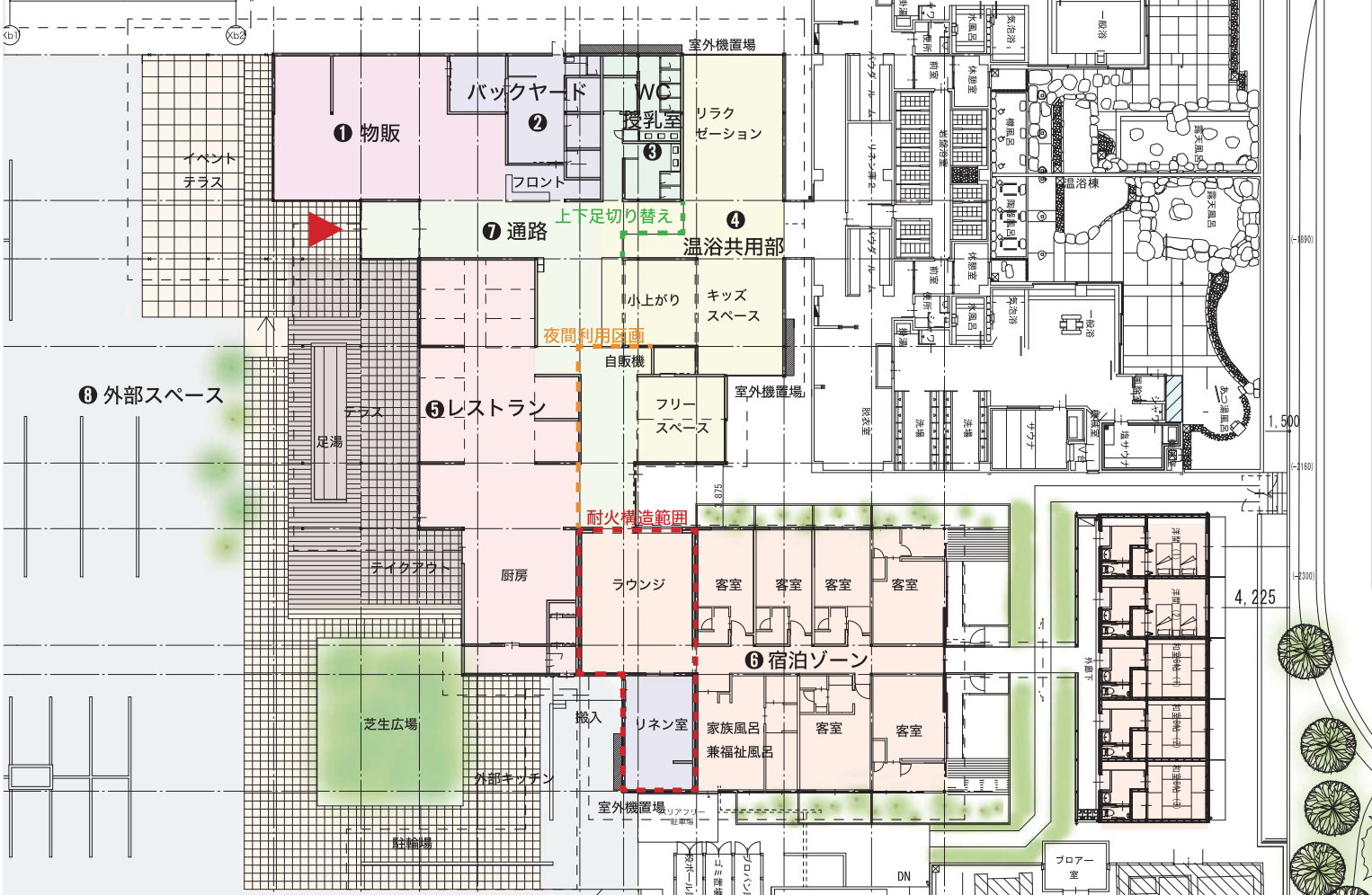
⑮RVパーク

可能であれば買収した用地で広々としたRVパーク利用ができれば魅力の一つになるか。

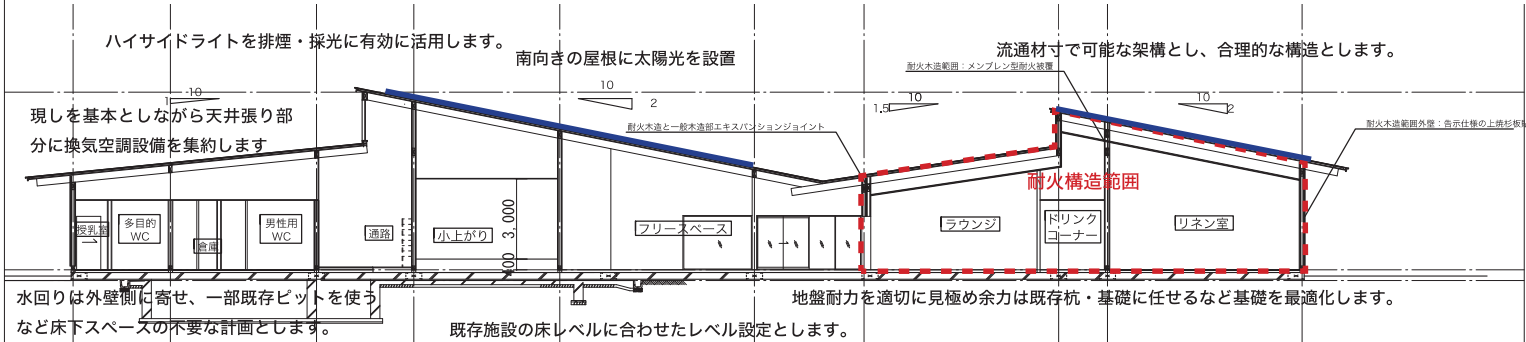
⑯宴会時の配膳動線

屋外キッチン、駐輪場の裏に屋根付きの通路スペースを確保し、雨の日でも休憩棟での宴会に配膳しやすいように配慮。

平面計画



断面計画



①物販スペース

物販スペースは外部のどの位置からもよく見えるような位置に配置し、開口部を大きく取って内部の賑わいを表出します。イベントスペースとの出入りも考慮し、内外で一体として使えるスペースとします。北側に対しては開口を設けず、壁面を利用して陳列量を増やします。

②バックヤード

限られた面積のため休憩室を無くし、その分事務室は大きめに作ることで給湯スペースを内包させるなど使い勝手の面を考慮します。また、倉庫面積をなるべく大きく取り、更衣室は適切な面積を確保します。フロントは広めでL字にすることで、物販の会計、宿泊・温浴の受付、運営次第で飲食の会計まで対応しやすいものとします。

③WC・授乳室

子連れ客も多いことから、授乳室を設置します。各ゾーンから遠すぎず、使いやすい位置に配置します。

④温浴共用部

リラクゼーションはゆったりと使えるよう最も入り口から遠い配置とします。小上がりりとキッズスペースは連続させ、保護者の見守りがしやすく、客層の変化で使い分けられるよう可動仕切りとします。

⑤レストラン

様々なシーンに対応できるよう、ロールスクリーン等の間仕切りで半個室に区切られるような計画とします。適度に他ゾーンと区切りつつ、興味をひいたり様子がうかがえるような壁配置とし、高さを抑えて気積は繋がったおらかな空間とします。厨房は魚をメインに考えた湿式の防水とし、ラウンジへのドリンク提供や外部からのテイクアウトに対応しやすい配置とします。

⑥宿泊ゾーン

耐火構造範囲となるラウンジは内装や開口に制限があるため、それを逆にとるような囲われ感のある雰囲気をつくり、賑わいのあるゾーンとのスイッチになるような空間とします。リネン室もこのゾーンに設けることでスタッフ動線を合理化します。各客室は個別の庭に面することで景観上のハンデを解消します。

家族風呂兼福祉風呂もこのゾーンに配置することでゆったりとくつろげる居場所とし、宿泊対応も可能なものとする事でニーズに柔軟に対応します。

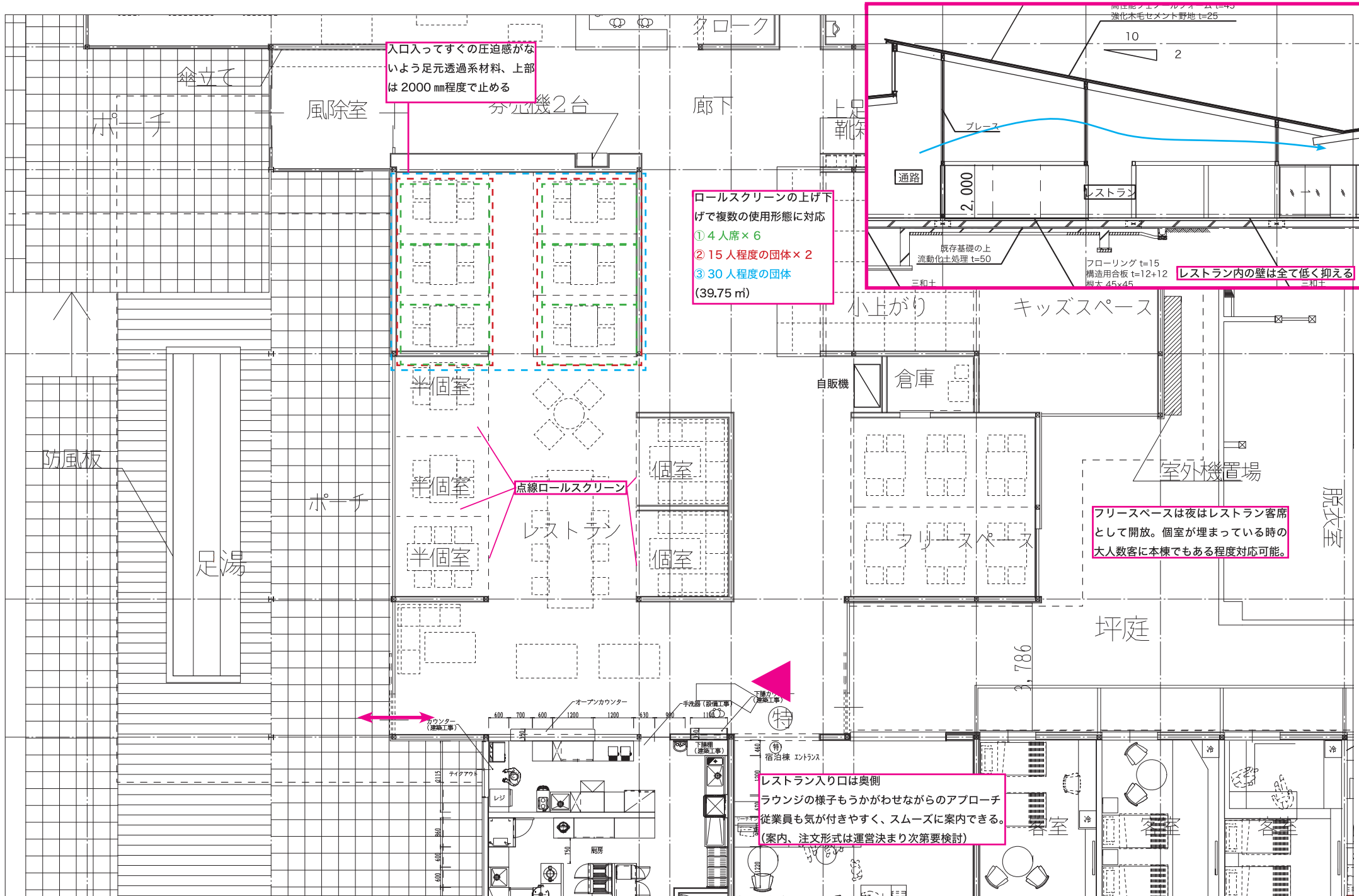
夜間利用区画をオレンジの点線で取ることで、ラウンジだけでなくフリースペースでのテレワーク等にも対応します。

⑦通路

各ゾーンを繋ぐ通路は広めにとり、各ゾーンの賑わいがにじみ出てくるような配置とし、通路内にも居場所ができるような家具配置を計画します。

⑧外部スペース

軒を大きく出した外部空間で各内部のゾーンと連携できるように開口や出入口を設けます。



入口入ってすぐの圧迫感がないよう足元透過系材料、上部は2000mm程度で止める

ロールスクリーンの上げ下げで複数の使用形態に対応
 ① 4人席×6
 ② 15人程度の団体×2
 ③ 30人程度の団体 (39.75㎡)

高性能断熱材(グラスウール) t=40
 強化木毛セメント野地 t=25
 プレース
 通路
 2,000
 既存基礎の上
 流動化土処理 t=50
 フローリング t=15
 構造用合板 t=12+12
 板大 45×45
 レストラン内の壁は全て低く抑える

点線ロールスクリーン
 レストラン

リースペースは夜はレストラン客席として開放。個室が埋まっている時の大人数客に本棟でもある程度対応可能。

レストラン入り口は奥側
 ラウンジの様子もうかがわせながらのアプローチ
 従業員も気が付きやすく、スムーズに案内できる。
 (案内、注文形式は運営決まり次第要検討)

Xb2

室外機置場

イベントデッキ

倉庫

更衣室

授乳室

多機能WC

売店

事務所

女性WC

リラクゼーション

更衣室

倉庫

フロント

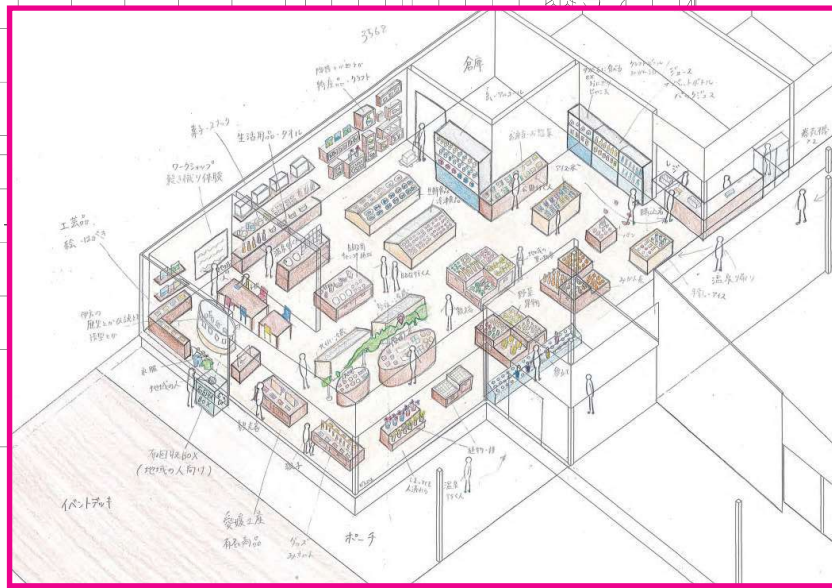
クローク

客室への温泉配管
立ち上げ位置候補

券売機2台

廊下

ト足切り替え
靴箱：120足

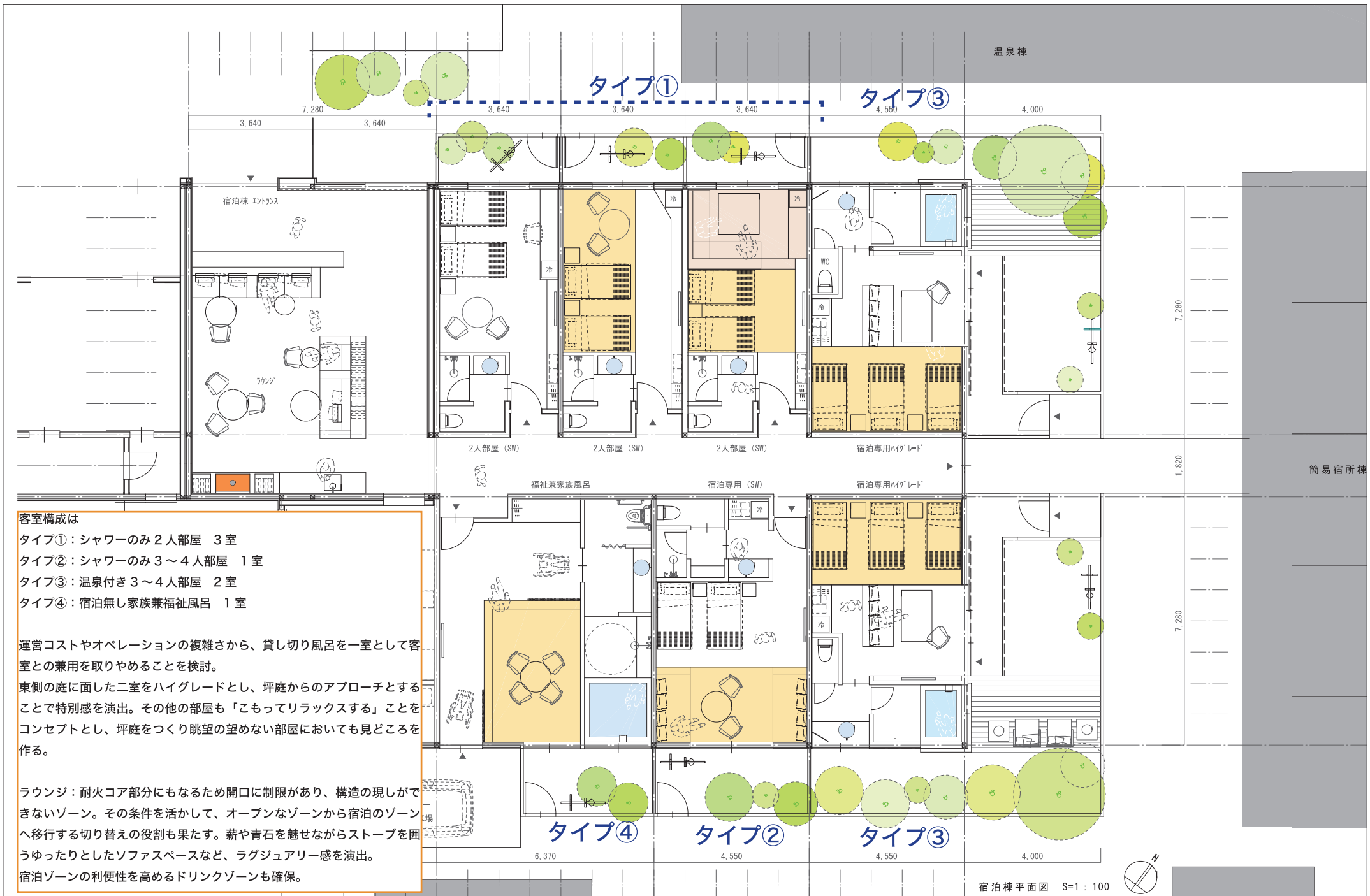


物販

- ・ 小さな什器で多様に陳列する
- ・ 近くに道の駅があることも考慮し、観光客、宿泊客、キャンプ客、地元民等多様な需要にこたえるラインナップとする
- ・ イベントデッキとつながり内外に賑わいを誘発する

裏方・トイレ周り

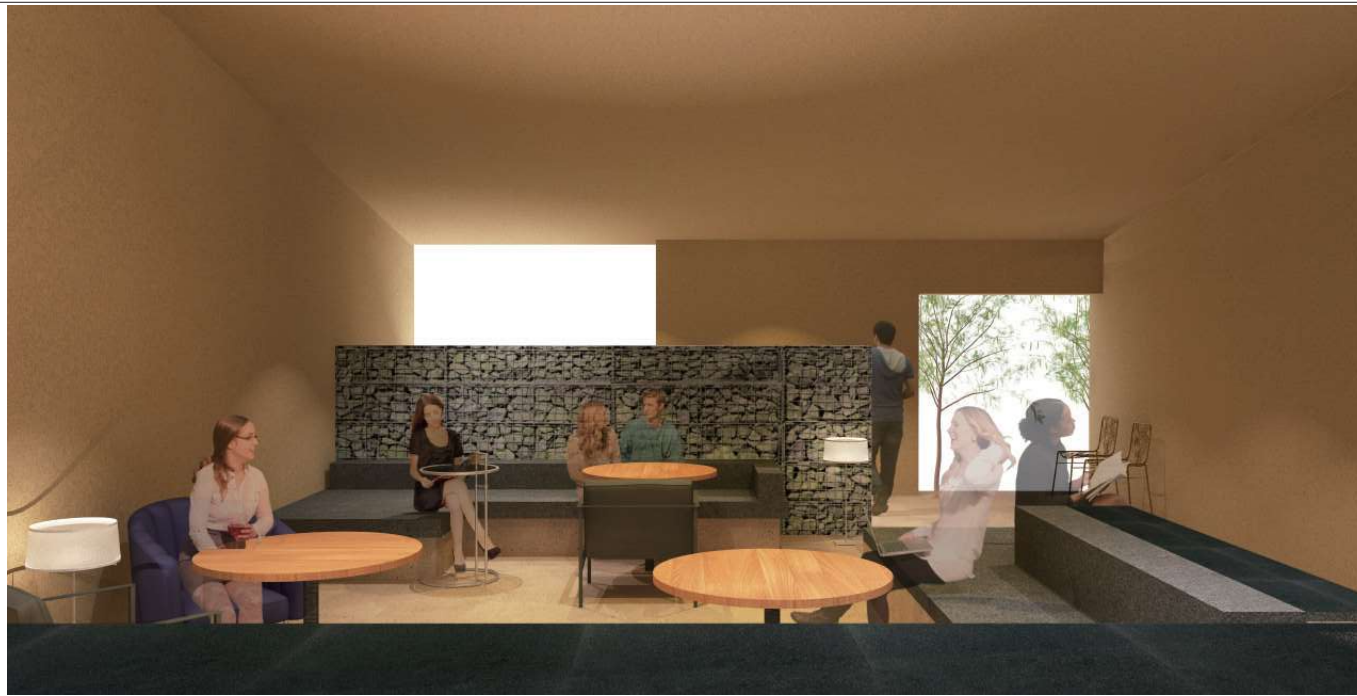
- ・ トイレ数
男子WC：小便器3・個室2・手洗い2
女子WC：個室4・手洗い3
- ・ 従業員用トイレ、給湯ゾーンを事務室内に計画
- ・ 倉庫二カ所確保
- ・ 券売機はフロント前に計画
- ・ 宿泊客の荷物預かり用クローク



客室構成は
 タイプ①：シャワーのみ2人部屋 3室
 タイプ②：シャワーのみ3～4人部屋 1室
 タイプ③：温泉付き3～4人部屋 2室
 タイプ④：宿泊無し家族兼福祉風呂 1室

運営コストやオペレーションの複雑さから、貸し切り風呂を一室として客室との兼用を取りやめることを検討。
 東側の庭に面した二室をハイグレードとし、坪庭からのアプローチとすることで特別感を演出。その他の部屋も「こもってリラックスする」ことをコンセプトとし、坪庭をつくり眺望の望めない部屋においても見どころを作る。

ラウンジ：耐火コア部分にもなるため開口に制限があり、構造の現しができないゾーン。その条件を活かして、オープンなゾーンから宿泊のゾーンへ移行する切り替えの役割も果たす。薪や青石を魅せながらストーブを囲うゆったりとしたソファスペースなど、ラグジュアリー感を演出。
 宿泊ゾーンの利便性を高めるドリンクゾーンも確保。



ラウンジイメージ



タイプ③アプローチイメージ



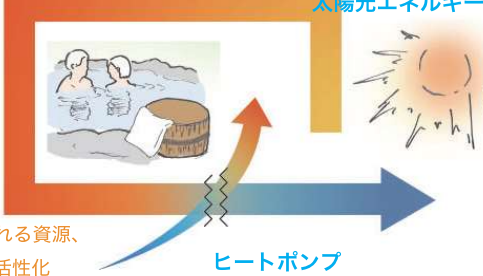
タイプ③内部イメージ

複数のエネルギー源による「ベストミックス方式」でSDGsに貢献します

木質エネルギー

屋根形状を工夫し、太陽光パネルを最大限設置

太陽光エネルギー



森の手入れで生まれる資源、
薪を媒介に地域を活性化

ヒートポンプ

新しい亀ヶ池温泉では、再生可能なエネルギーを様々な活用に活用してSDGsへ貢献していく施設にしたいと考えています。既存の灯油ボイラーに加えて、薪ボイラー、ヒートポンプを導入し複数の熱源を利用して適材適所でお湯を沸かします。ヒートポンプに必要な電気を得るために、大きな屋根を活かした太陽光発電も行います。世界情勢の変化による燃料価格の変動や、将来的な故障、災害のリスクにも柔軟に対応でき、ランニングコストの低減につながります。

薪ボイラー

薪ボイラーの燃料は森林の手入れで生まれる間伐材や、製材の際に発生する端材です。これらを資源として再活用することで森林が手入れされ、新たな木が植えられる循環が生まれます。燃焼で発生するCo2は木が吸った分のCo2で相殺されます。これが所謂木質燃料のカーボンニュートラルです。



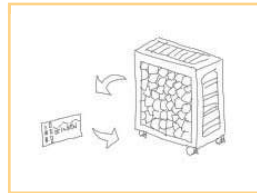
「平成25年度森林・林業白書」(林野庁)(<http://www.rinyo.maff.go.jp>)を加工して作成



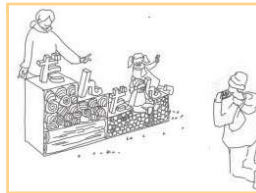
薪を運ぶ道具をデザイン
運搬を容易に促進する



薪の投入を施設の顔とする



薪の買取を入浴券と交換する
ことで利用促進を図る



薪を家具什器や撮影スポットに
用いる

ただ燃料にするだけでなく、流通から保管、別の形での利用までをデザインし、薪を様々な用いて施設を魅力化します。

ヒートポンプ + 太陽光

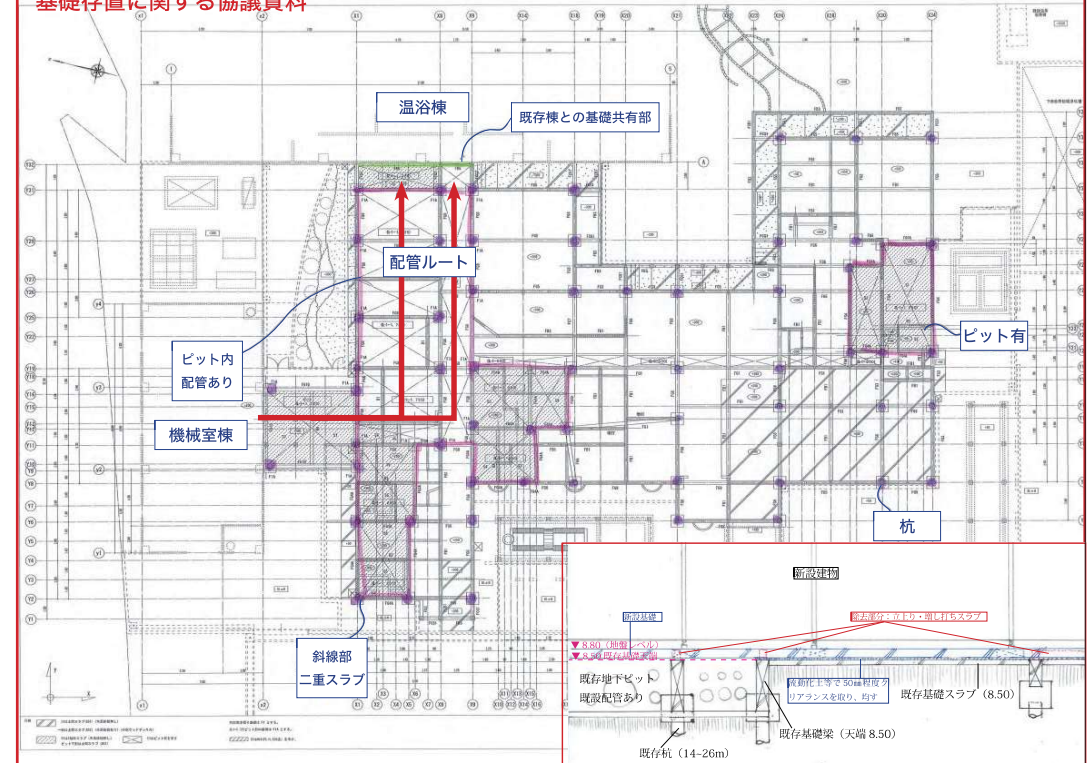
充実した太陽光の発電量を無駄にしないために電気を使ってお湯を沸かすヒートポンプを導入します。また、一部シーソー太陽光パネルを採用します。日陰の気持ちよい半屋外空間を作りつつ、普段は屋根の上にあってなかなか見ることのできない太陽光パネルを魅せることで、利用者に施設の環境への取り組みを分かりやすく伝えることができます。



基礎を存置し有効に活用する計画

既存の基礎・杭を存置して再利用することで、もともと軟弱だった地盤の健全性の維持し、廃棄物を減らして環境負荷を低減する計画としました。引き抜き・解体工事を無くすことで大幅なコストカットにもつながります。

基礎存置に関する協議資料



環境に配慮した素材・設備選定

木毛セメント板…天井、野地板に使用する木・水・セメントのみで作られた丈夫な板で、音響特性、不燃性、耐朽性に優れています。原材料の木はすべて国産ヒノキの間伐材です。

三和土・土舗装…三和土(たたき)は日本の伝統的な土間に使われる土を固めた床のことです。自然素材の土にセメント系の固化材を混ぜて現場で固めるため、製造過程での環境負荷を抑えることができます。また、廃棄性もよく、再利用も可能です。

焼杉…杉の表面を焼いて炭化させることで、自然素材でありながら石油系建材等に引けを取らない耐久性のある素材です。



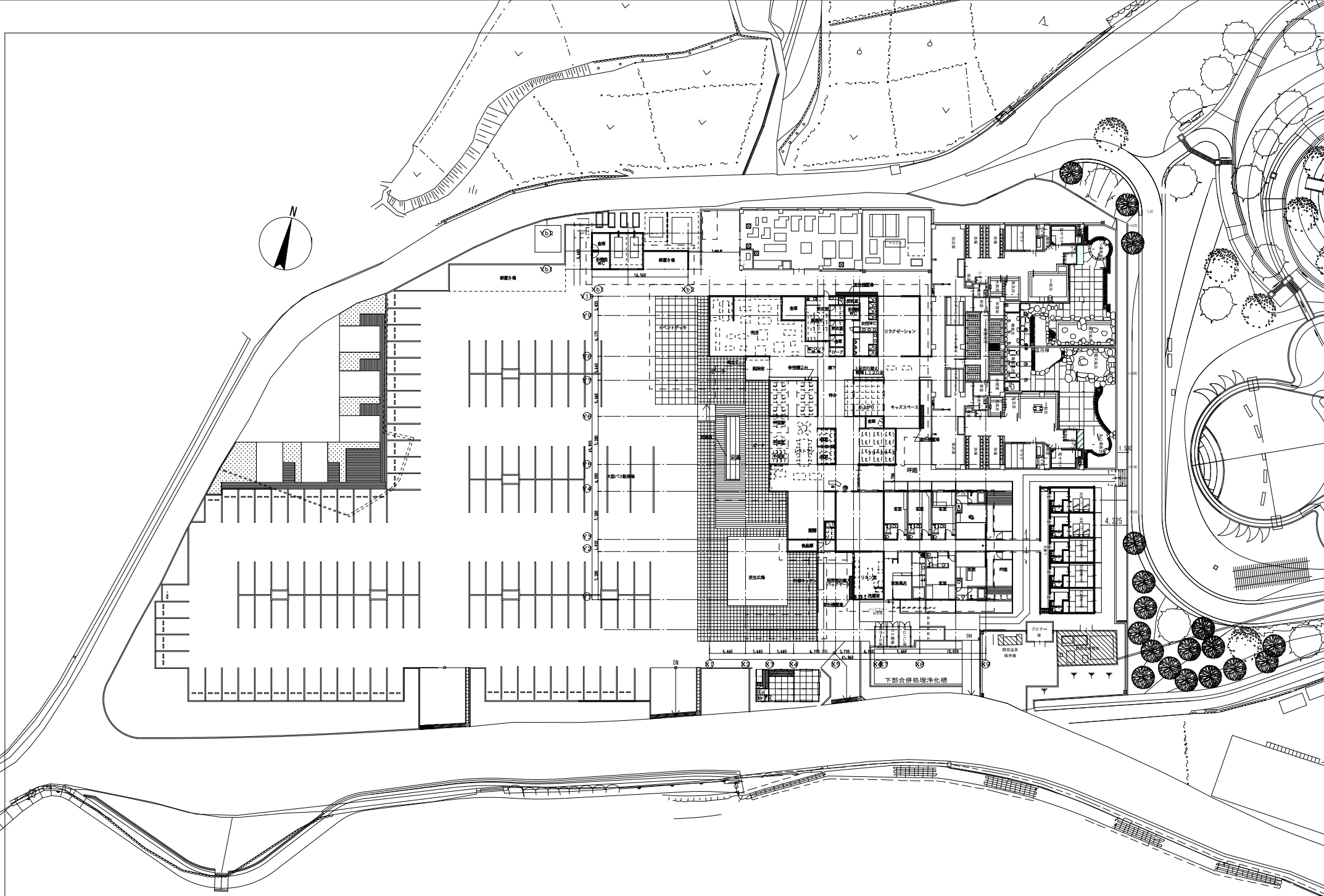
コンポスト…生ごみをたい肥として再利用するコンポストを導入します。レストランの厨房で発生するごみを減らします。

LED照明…照明器具は全て長寿命で省エネルギーなLED照明を採用します。

節水型の衛生設備…施設内の衛生設備(トイレ・洗面等)は節水性能の高いものを選定します。また、近年の感染症流行を鑑み、接触の機会を減らすセンサータイプの設備を基本とします。

仕上概要表

室名	床	壁	天井
リラクゼーション	フローリング	珪藻土系塗材	PBの上木毛セメント板
キッズスペース	フローリング	珪藻土系塗材	PBの上木毛セメント板
小上がり	フローリング	珪藻土系塗材	PBの上木毛セメント板
フリースペース	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	PBの上木毛セメント板
フロント	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板)
風除室	三和土風土舗装材	外壁 (焼杉)	現し (木毛セメント野地板)
通路スペース	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板)
レストラン (客席)	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板)
レストラン (個室)	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板)
厨房	硬質ウレタン系塗床 (アスファルト防水、シンダーコンクリートの上)	ケイカル板	PBの上岩綿吸音板
上足温浴棟廊下	フローリング	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板)
宿泊廊下	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板)
物産館	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板)
宿泊ラウンジ	三和土風土舗装材・青石	青石・珪藻土系塗材	耐火構造天井 (PB) の上珪藻土系塗材
足湯テラス	ヒノキ 耐久性処理・青石	外壁 (焼杉)	現し (木毛セメント野地板)
イベントデッキ	コンクリート洗い出し 砂利青石	外壁 (焼杉)	シースルーソーラーパネル
アプローチ	三和土風土舗装材	外壁 (焼杉)	現し (木毛セメント野地板)
更衣室 1	長尺塩ビシート	ビニルクロス	PBの上岩綿吸音板
更衣室 2	長尺塩ビシート	ビニルクロス	PBの上岩綿吸音板
倉庫	長尺塩ビシート	ビニルクロス	PB
リネン庫・洗濯室	長尺塩ビシート	ビニルクロス	PBの上岩綿吸音板
福祉風呂 (床)	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板) ・ヒノキルーバー
福祉風呂 (小上がり)	琉球畳 (汚れ防止)	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板) ・ヒノキルーバー
福祉風呂 (水回り)	タイル	化粧ケイカル板	PBの上岩綿吸音板
女性用WC	リノリウム	化粧ケイカル板	PBの上岩綿吸音板
授乳室	リノリウム	ビニルクロス	PBの上岩綿吸音板
男性用WC	リノリウム	化粧ケイカル板	PBの上岩綿吸音板
多目的WC	リノリウム	化粧ケイカル板	PBの上岩綿吸音板
事務室	塩ビタイル	ビニルクロス	PBの上岩綿吸音板
客室			
通路	三和土風土舗装材	珪藻土系塗材	現し (木毛セメント板) ・ヒノキルーバー
トイレ	タイル	化粧ケイカル板	PBの上シボライト
洗面	タイル	タイル	PBの上シボライト
シャワー	タイル	タイル	化粧ケイカル板
客室	タイルカーペット	青石・ヒノキルーバー・珪藻土系塗材	現し (木毛セメント野地板) ・ヒノキルーバー
浴室	タイル	タイル	ヒノキ



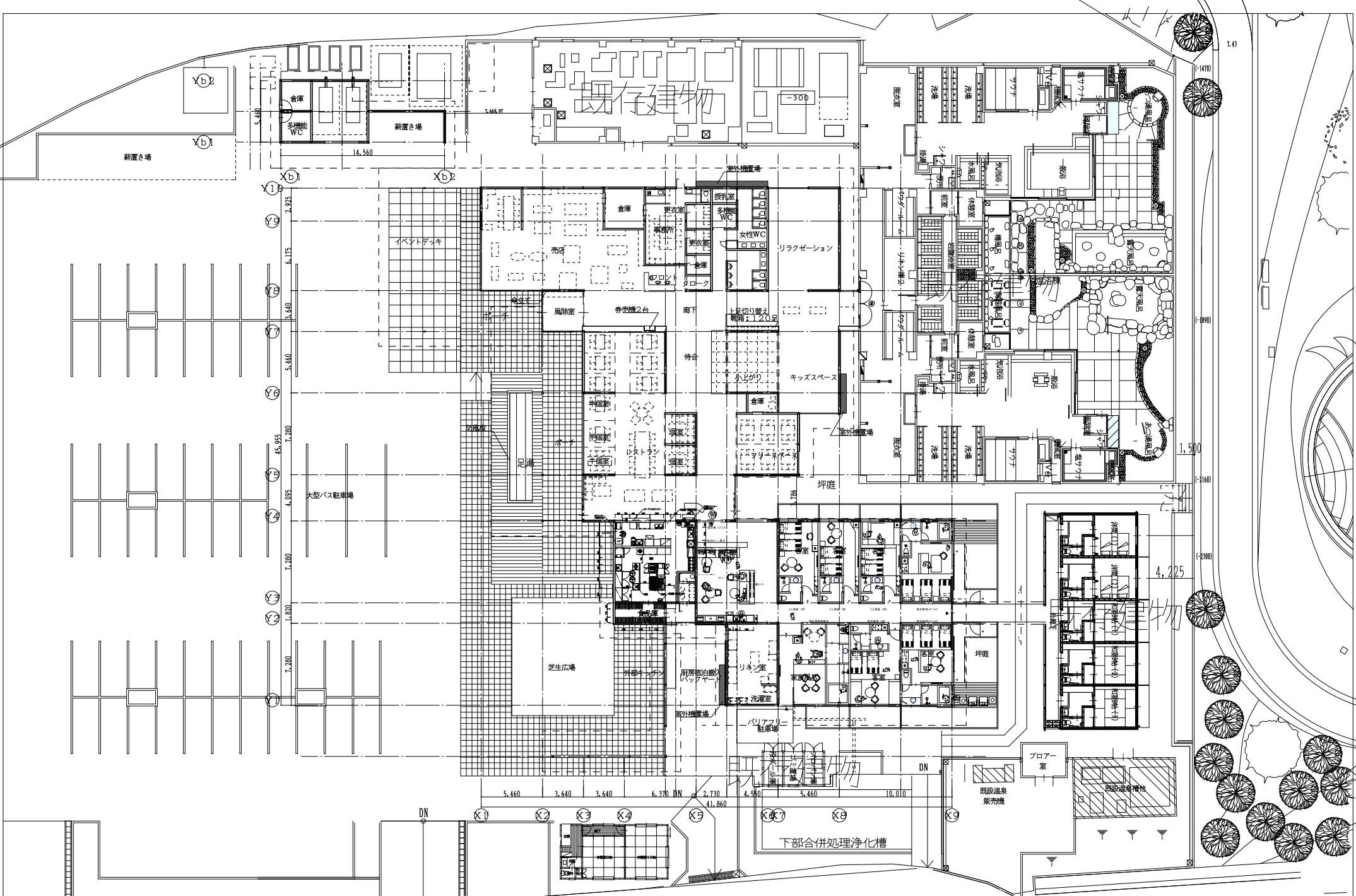
YANO AOYAMA
ARCHITECTURE DESIGN
矢野青山建築設計事務所
一般建築士事務所 東京都知事登録 第3322号
2022.05.19
一般建築士328560号

伊方町健康交流施設亀ヶ池温泉整備工事

2022.05.19

配置図
S=1:300

A-05



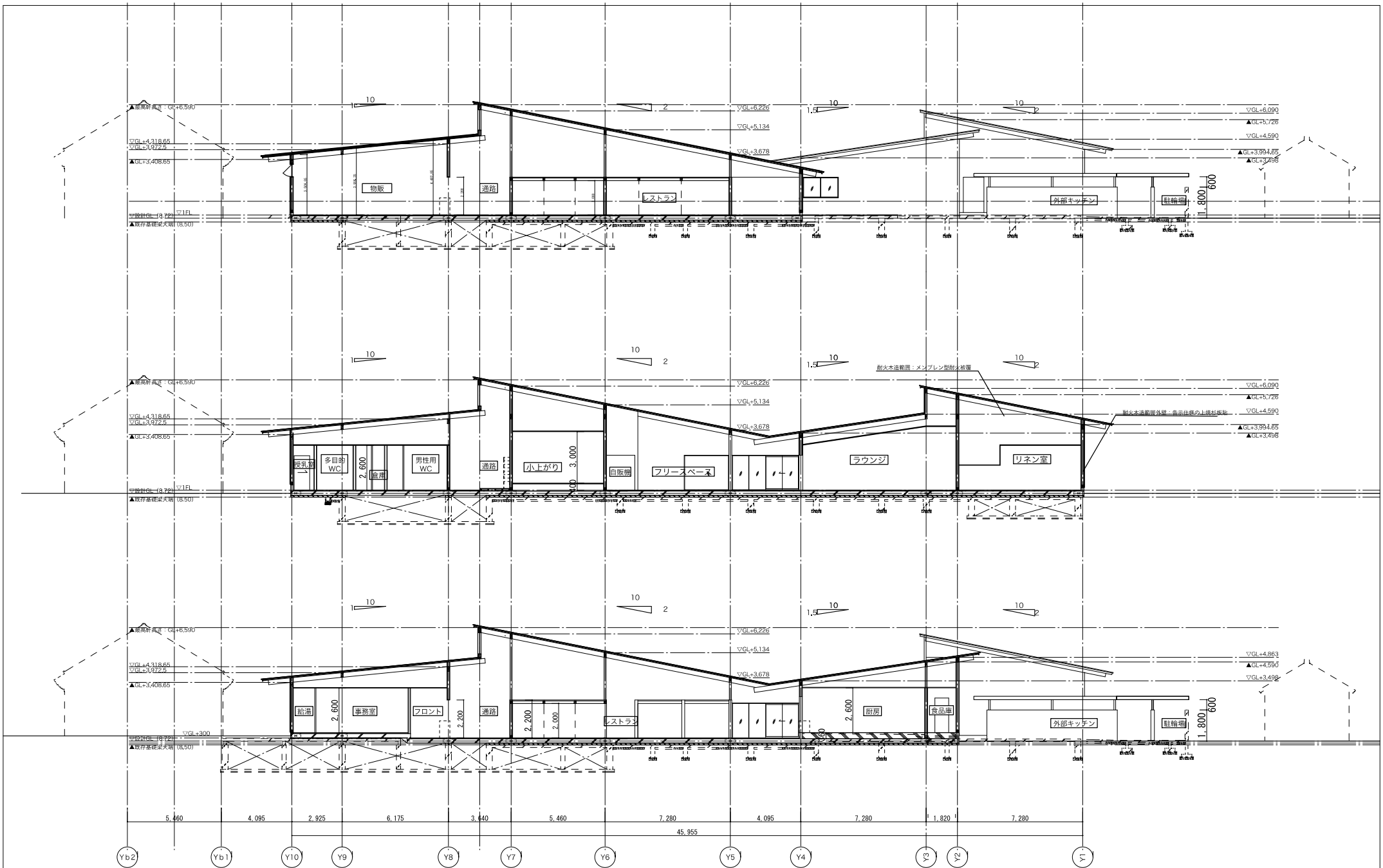
YANO AOYAMA
ARCHITECTURE DESIGN

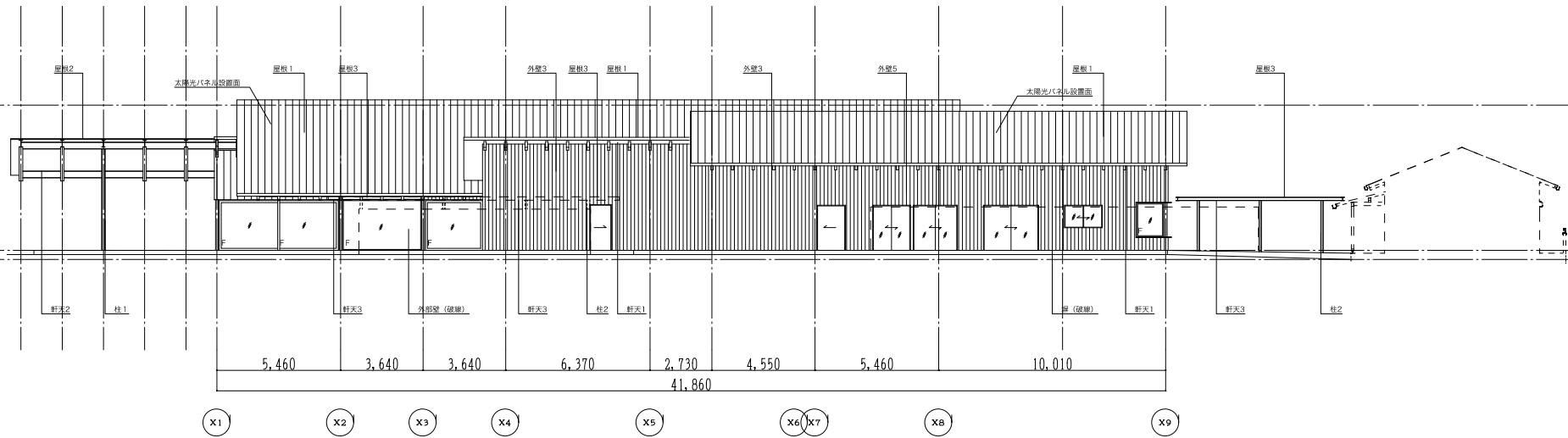
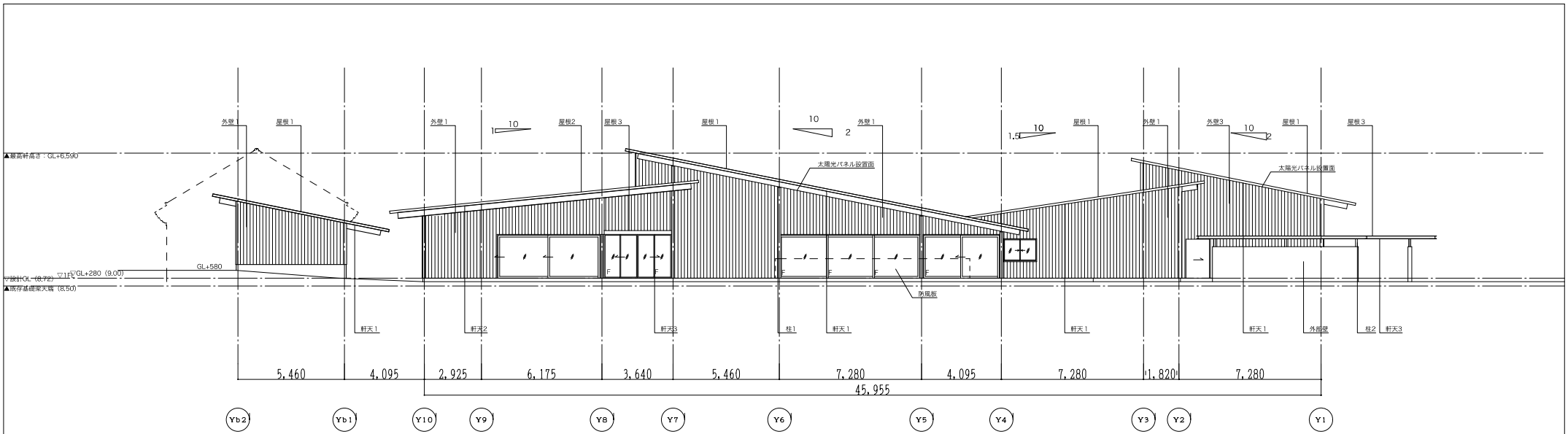
一般建築士事務所 矢野青山建築設計事務所
一般建築士事務所 東横須賀事務所 第322号
一般建築士事務所 矢野海岸
一般建築士328560号

206 伊方可健康交流施設池ヶ池温泉整備工事

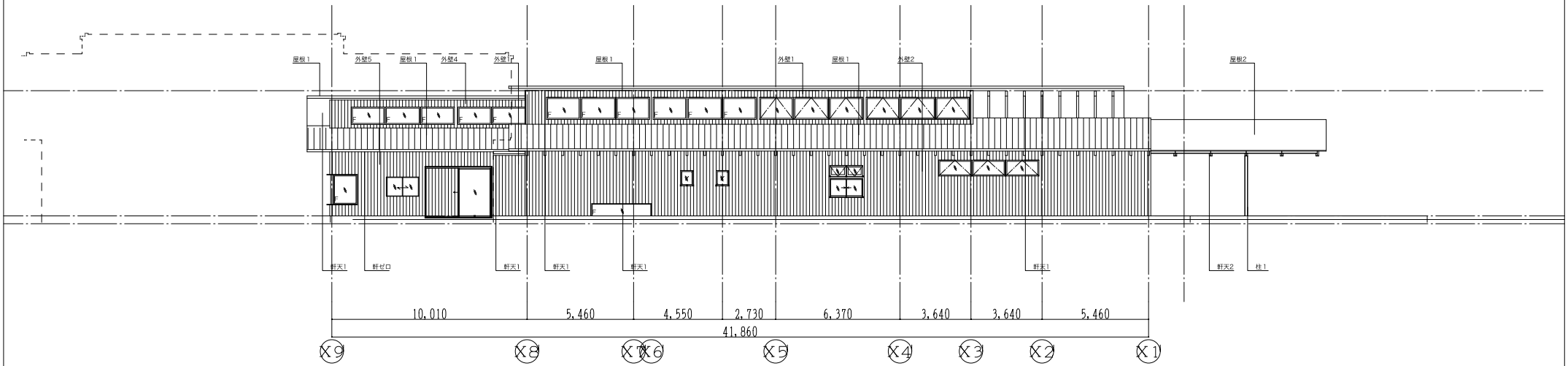
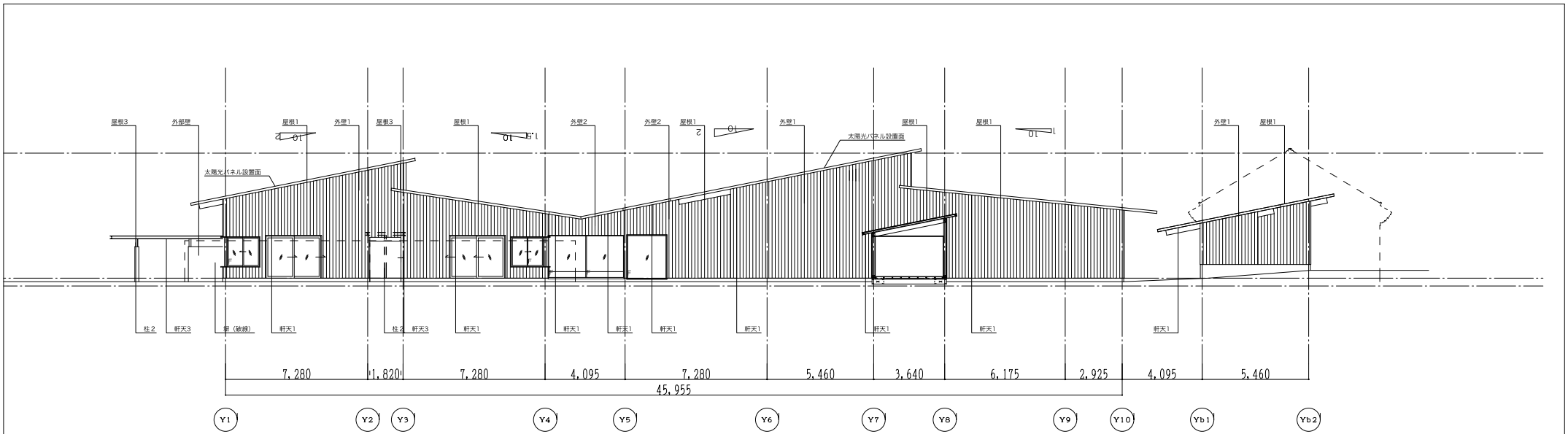
001 2022.05.19 002 003

平面図
A-06
S=1:300





凡例					
外壁1	焼杉板 t=15 幅ランダム	屋根1	ガルバリウム鋼板 t=0.4 縦ハゼ	軒天1	高圧木毛セメント野地板 梁現し
外壁2	防火構造 焼杉板 t=15 幅ランダム	屋根2	シースルー太陽光パネル	軒天2	シースルー太陽光パネル
外壁3	耐火構造 告示仕様の上焼杉板 t=15 幅ランダム	屋根3	鉄骨下地 ガルバリウム鋼板 t=0.4 縦ハゼ	軒天3	高圧木毛セメント野地板 鉄骨メッキ仕上
外壁4	外壁3と面合わせ 焼杉板 t=15 幅ランダム				
外壁5	防火構造 外壁3と面合わせ 焼杉板 t=15 幅ランダム	柱1	H鋼 150*150 メッキ	塀	焼杉板 t=15
外部壁	杉板型枠 コンクリート打ち放し	柱2	H鋼 100*100 メッキ		



凡例					
外壁1	焼杉板 t=15 幅ランダム	屋根1	ガルバリウム鋼板 t=0.4 縦ハゼ	軒天1	高圧木毛セメント野地板 梁現し
外壁2	防火構造 焼杉板 t=15 幅ランダム	屋根2	シースルー太陽光パネル	軒天2	シースルー太陽光パネル
外壁3	耐火構造 告示仕様の上焼杉板 t=15 幅ランダム	屋根3	鉄骨下地 ガルバリウム鋼板 t=0.4 縦ハゼ	軒天3	高圧木毛セメント野地板 鉄骨メッキ仕上
外壁4	外壁3と面合わせ 焼杉板 t=15 幅ランダム				
外壁5	防火構造 外壁3と面合わせ 焼杉板 t=15 幅ランダム	柱1	H鋼 150*150 メッキ	塀	焼杉板 t=15
外部壁	杉板型枠 コンクリート打ち放し	柱2	H鋼 100*100 メッキ		